

78 木堂顕彰碑

石碑と陶像（庭瀬416＝吉備公民館前）



（令和4年撮影）



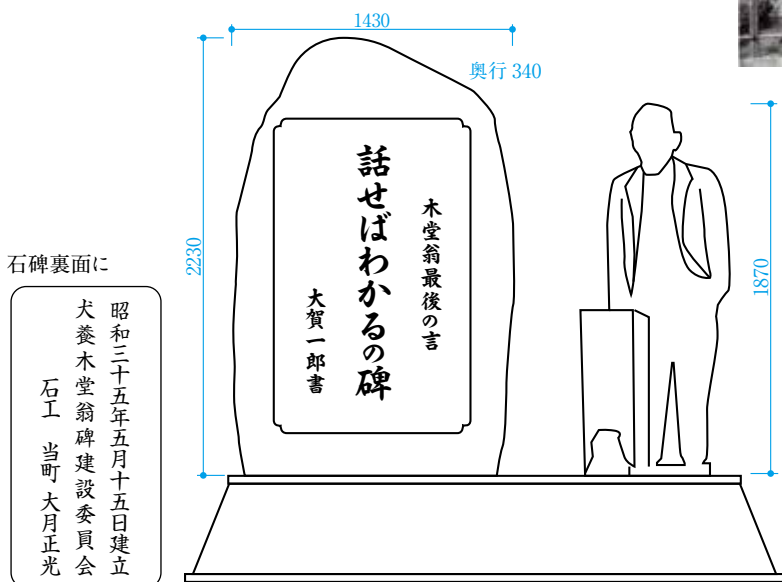
第29代日本国内閣総理大臣を務めた犬養毅（木堂）は、吉備学区の川入村出身で、木堂の陶像（岡本錦明作）は昭和26年5月15日、吉備小学校校庭の築山に建立され除幕式が行われた。

「話せばわかるの碑」（大賀一郎揮毫）は、昭和35年5月15日に同じ築山の上に建立され、同年10月8日に除幕式が行われた。

昭和47年ごろ校舎の増設により、ともに吉備公民館に移設され、現在に至っている。



吉備小学校の校庭にあったところ（昭和35年撮影）



石碑裏面に

昭和三十五年五月十五日建立
犬養木堂翁碑建設委員会
石工 当町 大月正光

説明板

